



内閣府

令和4年4月11日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

「宮古島 MaaS」がんずうあいのりタクシー実証運行開始！ ～高齢者・観光客の新たな交通手段の可能性を検証します～

国土交通省では、地域課題解決に資する MaaS（※1）のモデル構築を図る「日本版 MaaS 推進・支援事業」（※2）として令和3年度12地域を選定し、沖縄県からは「沖縄スマートシフトプロジェクト」と「宮古島 MaaS」の2件が採択されております。

このうち、宮古島における MaaS の実証事業である「宮古島 MaaS」（※3）では、地域課題解決に寄与する為のあいのりタクシーサービスが令和4年4月11日（月）より運行開始されました。また、今後、観光客向けモバイルチケットを連携・融合させたサービスについても提供予定となっております。

本事業では、令和2年度の実証（※4）で得た課題を踏まえ、あいのりタクシーの本格運用に向けて、あいのり率向上の為の施策追加及び観光客向けとしてジョルダン株式会社のアプリ「乗換案内」との連携強化を行います。

沖縄総合事務局では、本事業による支援を通して、公共交通の利用しやすい環境を整え、交通渋滞の解消等を図っていきます。

（※1） MaaS・・・“Mobility as a Service” の略。出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段をシームレスに1つのアプリで提供するなど、移動を単なる手段ではなく、利用者にとって一元的なサービスとして捉える概念。

（※2） 日本版 MaaS 次なるステージへ！

～MaaS の社会実装に向けた意欲的な取組である12事業を選定～

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo12_hh_000232.html

（※3）「宮古島 MaaS」協議会構成員：ジョルダン株式会社、（株）エクトラ、（株）イイガ、（名）かりゆしタクシー、Azリゾートサービス（株）、（株）オリエンタルコンサルタンツ、宮古島市、（一社）宮古島観光協会、（一社）沖縄県ハイヤー・タクシー協会宮古支部

（※4）「宮古島 MaaS」の実証事業が始まります！

～相乗りタクシーと新たなサブスクリプションサービスの提供を行います～

http://www.ogb.go.jp/-/media/Files/0GB/Unyu/news/210122_1.pdf?la=ja-JP&hash=3E9E6428B7D92136B74C795D1765F3ADD4B71E21

お問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局運輸部企画室 担当（當眞、安慶田）

電話：098-866-1812

Mail : unyu-kikaku.j2a★ogb.ao.go.jp（★を@にしてください）

(1) 事業概要 :

沖縄県宮古島市内において、タクシー交通の将来的な利用促進につなげることを目的に、経路検索アプリ＋モバイルチケットと連携した各種企画チケットとあいのりタクシーとの連携を行い、収益性の効果検証等を行う。

(2) サービス提供期間 : 令和4年4月11日(月)～5月13日(金) 予定

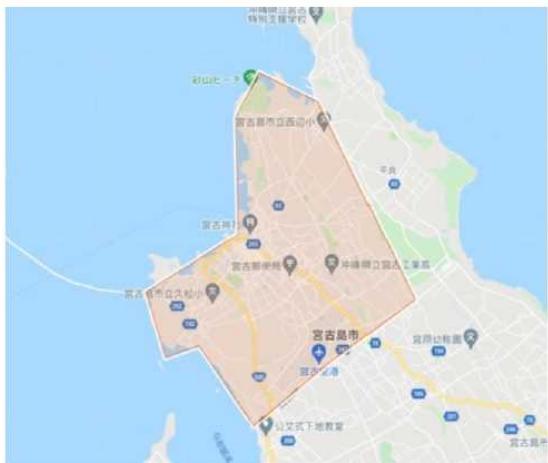
※当初、令和3年12月に運行開始予定であったが、沖縄県内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大や、まん延防止等重点措置が実施されたことを踏まえ、効果検証に必要な利用者数が得られないおそれや、移動を促す取組を当該期間中に行うことの懸念等から、実施時期を延期した。

(3) サービス提供エリア :

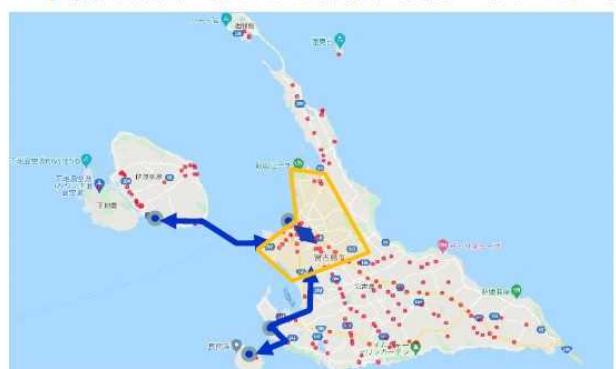
宮古島内市街地（特定エリア）及び住民自宅、特定ホテルを乗降ポイントと設定

例 住民：住宅を乗降ポイントと設定し、自宅～乗降可能エリアへの移動

観光客：指定ホテルを乗降ポイントと設定し、ホテル～乗降可能エリアへの移動



←市街地を中心とした乗降可能エリアとする



↑観光客あいのりイメージ

(4) 導入アプリ：「がんずうあいのりタクシー」



「ジョルダン 乗換案内」（※今後サービス提供予定）



(5) ポスター・ちらし

